サポート情報記事

Password Vault の PIN コードを忘れた場合の対処方法

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

結論 4

よく寄せられる質問 4

管理者に **PIN** コードをリセットしてもらえますか**?** 4

Vitextra のサポートでパスワードを復元してもらえますか**?** 4

何回まで試せますか**?** 5

PIN コードなしで何を確認できますか**?** 5

やり直すにはどうすればよいですか**?** 6

次回エントリを失わないための方法はありますか**?** 6

結論

Password Vault の PIN コードを忘れた場合、その PIN コードを**復元することはできません**。また、エントリを失わずにリセットすることもできません。これは、ユーザー本人、Microsoft 365 管理者、Vitextra のいずれにも当てはまります。Password Vault には「PIN コードを忘れた場合」機能も、復旧用メールも、管理者による強制解除もありません。Vitextra は保管庫のデータを一切受け取らず、保存もしません。

PIN コードを思い出せない場合、Password Vault を再び使用する唯一の方法は、**空の保管庫**でやり直すことです。間違った PIN コードを 5 回連続で入力すると保管庫がブロックされ、**リセット**ボタンですべてのエントリと PIN コードが消去されます。

警告

PIN コードの作成時に、セットアップ画面で次の警告が表示されます: *PIN コードを忘れると、データにアクセスできなくなります。* リセットを行うと、すべてのページと Microsoft Teams で保管庫の**すべての**エントリが削除され、Password Vault でそれらを復元することはできません。

よく寄せられる質問

管理者に PIN コードをリセットしてもらえますか?

いいえ。Password Vault には、ユーザーの保管庫を管理する機能はありません。Web パーツ、SharePoint 管理センター、Vitextra 側のいずれにも、PIN コードをリセット、表示、または置き換えることができる設定はありません。保管庫はユーザー自身の OneDrive にあるファイルであり、PIN コードはブラウザー内で Web パーツによって検証されます。

Vitextra のサポートでパスワードを復元してもらえますか?

いいえ。保管庫ファイルは、ブラウザーと OneDrive の間でのみ転送されます。Vitextra はエントリや PIN コードのコピーを受け取らないため、Vitextra が復元できるものは何もありません。KB10452. Password Vault によるデータの保護: 暗号化、PIN コード、ストレージを参照してください。

何回まで試せますか?

連続 5 回までです。保管庫がロックされている間、Password Vault はエントリの代わりに **PINコードの入力** プロンプトを表示します。間違った PIN コードを入力すると、*PINコードが正しくありません* と、残りの回数を示す *残りの試行回数* が表示されます。以前に間違った PIN コードが入力されている場合、*残りの試行回数* の行は、ページを再読み込みした後や別のデバイスでも、常にプロンプトに表示されます。

次の点に注意してください。

- カウンターは保管庫ファイルに保存されるため、異なるページ、デバイス、Microsoft Teams で入力した間違った PIN コードは合算されます。
- カウンターは、時間が経過しても、ページを再読み込みしても 0 に**戻りません**。0 に戻るのは、正しい PIN コードを入力した後だけです。
- 試行回数が消費されるのは、4 桁すべてを入力した間違った PIN コードだけです。PIN コードは 4 桁目を入力した時点で確認されます。それより前にページを離れても、試行回数には数えられません。

詳細: KB10455. Password Vault で PIN コードを誤って入力した場合: 5 回失敗するとどうなるか

ヒント

当てずっぽうの入力で試行回数を使い切らないでください。少し時間を置き、普段使っている 4 桁の数字を思い浮かべて、可能性の高いものだけを試してください。試行回数が残っていれば、いつでも中断して後でやり直すことができます。残りの試行回数はそのまま使えます。

PIN コードなしで何を確認できますか?

何も確認できません。保管庫がロックされている間、Password Vault に表示されるのは **PINコードの入力** プロンプトと**更新**ボタンだけで、エントリは名前も含めて一切表示されません。すべてのエントリの**名前**、**ユーザー名**、**パスワード**、**URL**、**メモ**、**フォルダー**、**タグ**は PIN コードから派生したキーで暗号化されているため、PIN コードがなければ表示できません。これはページでも Microsoft Teams でも同じです。

リセットを決める前に、保管庫に保存したアカウントの名前、ユーザー名、アドレスを思い出して書き留めておきます。リセット後、各アカウントをそのサービス独自のパスワード リセット機能 (たとえば、サービスのサインイン ページにある *パスワードを忘れた場合* のリンク) で回復し、エントリを追加し直すときにこの情報が必要になります。

警告

5 回目の間違った PIN コードで保管庫がブロックされると、**リセット**画面しか表示されなくなります。試行回数が少なくとも 1 回残っているうちに PIN コードを思い出した場合は、その PIN コードを入力してください。保管庫が開き、カウンターは 0 に戻ります。

やり直すにはどうすればよいですか?

1 試行回数がなくなるまで間違った PIN コードを入力します。保管庫が既にブロックされている場合は、**リセット**画面から続行します。
2 *間違った PIN コードが何度も入力されました。* と表示された**リセット**画面で**リセット**をクリックし、**確認**ダイアログで**リセット**をクリックして確定します。すべてのエントリと PIN コードが消去されます。
3 **PIN コードの設定** 画面で新しい 4 桁の PIN コードを入力し、**保存**をクリックします。保管庫は空の状態です: *このリストにはアイテムはありません。*
4 各サービスのパスワード リセットで取得した新しいパスワードを使用して、**新しいアイテム**でエントリを追加し直します。

スクリーンショット付きの手順は、KB10461. Password Vault がブロックされる理由:「間違った PIN コードが何度も入力されました。」で説明しています。

メモ

Password Vault には、保管庫を任意にリセットするコマンドはありません。**リセット**ボタンは、間違った PIN コードが 5 回連続で入力された後にのみ表示されます。

次回エントリを失わないための方法はありますか?

はい、あります。

- **PIN コードを控えておきます。** 組織が認める安全な場所に保管してください。モニターに貼った付箋や、エントリの**メモ**には書かないでください。
- **覚えやすい PIN コードを選びます。** PIN コードは **構成 → PINコードの変更**でいつでも変更できます。KB10450. Password Vault で PIN コードを変更する方法を参照してください。変更するには現在の PIN コードが必要です。
- **重要な資格情報は、承認された別の場所にも保管します。** たとえば組織のパスワード管理システムに保管しておけば、リセットによって重要なシステムにアクセスできなくなることはありません。
- **保管庫を日常的に使用します。** 毎日入力する PIN コードは、何か月も前に設定した PIN コードよりもはるかに忘れにくくなります。

ヒント

PIN コードのルールと初回の設定については、KB10442. Password Vault で PIN コードを設定する方法を参照してください。製品に関するその他の質問については、KB10439. Password Vault: よく寄せられる質問を参照してください。